

2020年 第67回応用物理学会春季学術講演会シンポジウム (T-17)

アンサンブル現象の融合科学

～複合状態の調和が織りなす機能創発と応用～



これまでエレクトロニクス、化学、生命科学など多くの研究分野では、主に1対1の関係性に注目した研究がなされてきましたが、その一方で複合因子がうまくバランスを取り合う「アンサンブル現象」により単一因子のみが作用する環境下では見られない状態・機能が見出されつつあります。本シンポジウムでは、工学、化学、行動心理学、脳科学など多分野におけるアンサンブル現象の基礎・応用研究に取り組む研究者に最新トピックについてご講演頂き、新しい融合学術分野展開の可能性を探索します。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

主催：9. 応用物性

日時：2020年3月14日 (土) 13:30~18:00

場所：上智大学 四谷キャンパス ※一般講演も受け付けています

-招待講演者- (敬称略)

富永依里子(広島大)

「微生物を利用した結晶成長技術と化合物半導体への展開」

鈴木道生(東大)

「有機-無機のアンサンブル ~バイオミネラリゼーションが織りなす複合現象の解明～」

春田牧人(奈良先端大)

「行動と血流および脳機能の関連性解明を目指した小型イメージングデバイスの開発」

倉内祐樹(熊本大)

「性格の多様性が生まれるアンサンブル現象の解明」

安井隆雄(名大)

「尿中microRNAのアンサンブルマーカーによる疾病検出」

福永泉美(沖縄科技大)

「Task-dependent modulation of olfactory information processing in the brain」

関口寛人(豊橋技科大)

「高次脳機能解明に向けたアンサンブル光刺激を可能にするマイクロLEDデバイスの開発」

世話人 長島一樹(九大) **問い合わせ先** kazu-n@cm.kyushu-u.ac.jp